



こたけ

議会だより

第236号
令和3年8月1日
(2021年)

■発行 小竹町議会
福岡県鞍手郡小竹町
TEL 09496-2-1967
FAX 09496-2-1140
■編集 議会広報編集委員会
■印刷 マツオ印刷株式会社



小竹こども園



もくじ

- ◆ 主な議案・主な質疑 2
- ◆ 令和3年度補正予算 2
- ◆ 新型コロナウイルス
ワクチン接種について 3

6月定例会

(令和3年6月3日 1日間)

お知らせ

初盆会の御香典や寄付は禁じられています

ことしもお盆の季節を迎え、初盆のご家庭には、謹んでお悔やみ申し上げます。

議員の初盆会での御香典や、諸行事等での寄付行為は、公職選挙法で禁止されています。

6月定例会の主な議案

6月定例会は、6月3日、会期1日間の短縮日程で開かれました。
福岡県緊急事態宣言中、日に日に新型コロナウイルス感染拡大を受け、
6月定例会は、人と人との接触の機会を大幅に削減するため、会期を大幅に短縮した。

主な質疑

問 低所得者の子育て世帯に対する給付金（児童一人当たり5万円）は、生活保護受給世帯は含まれていないのか。

答 子育て世帯生活支援特別給付金の対象者は、住民税非課税の子育て世帯ということになっている。
よって、現時点では、給付対象の非課税世帯に入ると認識している。

問 新型コロナウイルスワクチンの接種が進んでいるが、県立大学（田川市）でも小竹町民は接種を受けることができるのか。

答 接種できる。
田川市の県立大学で行われている広域予防接種はすでに予約受付を開始している。（※答弁は6月3日。その後、7月2日に予約の受け付けは終了しています。）



問 小竹町の防災計画について町長の考えを伺いたい。

答 水害に関しては河川事務所にて浚渫工事をもつらっている。
また、旧役場裏のポンプ、南良津のポンプを活かせばある程度の水害は免れるだろうと考えている。

問 新型コロナによって困窮している世帯に対して、町として救済手段を考えなければならぬと思うが、町として考えはあるのか。

答 財政上の問題もあるため、少し時間をいただきたい。

問 町長の施政所信表明では4月から新型コロナウイルスの接種を開始することであるが実現されていない。

答 これまでに様々な不備があったことはお詫びする。町民の皆様の接種率を高めるように様々な面において熟慮したい。

補正予算の主な内容

◎一般会計の主な内容

子育て世帯生活支援特別給付金 500万円

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で低所得の子育て世帯に対する給付（児童一人当たり5万円）

権現堂幹線道路舗装工事 5,588万9千円

消火栓取替工事 120万円

◎国民健康保険特別会計の主な内容

傷病手当金 100万円

新型コロナウイルス感染症の影響により労務につけない場合の手当金

◎水道事業特別会計の主な内容

受託工事の追加

配給水管移設工事 120万円

令和3年度補正予算 (2021年度)

一般会計 ……6,708万円
国保会計 ……100万円
水道会計 …(収入) 120万円
(支出) 94万円



また、町は県議会議員補欠選挙費用を令和3年度一般会計において予算計上し、専決処分した。
議会はこれを承認した。

県議会議員選挙費

671万7千円

※専決処分とは本来、議会の議決を経なければならない事柄について地方公共団体の長が地方自治法の規定に基づいて議会の議決の前に自ら処理することをいう。

新型コロナウイルスワクチン接種の状況 及び 今後のスケジュールについて

現在のワクチン接種状況〔7月13日現在〕



65歳以上の対象者
3,183人に対し

接種率

78.60%



●今後のワクチン接種スケジュール 65歳未満の接種券について

該当者

- (1) 基礎疾患（障がい者手帳をお持ちの方を含む）がある方
及びBMI30以上の値の方
- (2) 高齢者施設の従事者
- (3) 60歳から64歳までの方

接種までの流れ

ひまわりだより（町広報）において右記(1)、(2)に該当する方でワクチン接種を希望する方に申し出を依頼。

(1)、(2)の申し出者及び(3)に該当する対象者に接種券の郵送開始。

高齢者のワクチン接種実施状況をみて、ワクチン接種が可能な医療機関から順次予約を受け付け、接種を開始する。

右記(1)、(2)、(3)以外の一般の60歳未満の方について順次接種券を郵送。

順次予約を受け付け、接種を開始する。

※12歳～15歳の方の接種券は、現在準備中です。

新型コロナウイルス感染症と闘う医療従事者等に対し 敬意と感謝の意を表する決議について

現在、新型コロナウイルス感染症の拡大により、我が国の医療体制は各地で逼迫し、医療従事者の方々は自らの危険を顧みず献身的な努力を続けられております。

この決議は、小竹町議会として新型コロナウイルス感染症対策に携わるすべての人々に対し、敬意と感謝の意を表するものであります。

議会改革調査特別委員会の主な内容

一般質問の方法について
一括方式・質問時間30分

新議場での演壇の使用について

発言時、演壇を使用しない。

採決方法について

挙手採決・無記名投票。

電子機器の持込みについて

タブレット機器の導入
ペーパーレス化に取り組み

デジタル化による議会事務の省力化。

議会放映（中継）について

庁舎内・総合福祉センター・町立病院・中央公民館にて同時中継する。

議会懇談会実施要綱について

懇談会実施要綱を定める。

子ども議会について

町内3小学校の6年生が授業の一環として議場において議会を体験し、政治への参画意識を育てる。

小竹南小学校2年生が庁舎を探検しに来てくれました



7月2日(金)に小竹南小学校の2年生が小竹町庁舎を探検にやってきました。役場の1階フロア、2階の災害対策室、防災無線室町長室を探検した後、最後に3階の議場を探検し、目に付いたものや庁舎についての疑問を元氣よく担当者に質問していました。議場ではモニターに映し出される映像に驚いたり、とても興味を持った様子でした。この中から未来の小竹町議会議員が誕生するかもしれません。

編集後記

新型コロナウイルスで、トイレレットペーパー騒ぎ、不評なアベノマスク、早すぎたGOTOキャンペーン、変異株による医療崩壊。入院できないまま、自宅での新型コロナウイルス死亡例120件。

予防接種が始まれば、予約の電話が繋がらない。予約をあきらめていた友達が「もう予防注射を田川でしてもらったよ」とうれしい笑顔。

予防接種の効果がどれ程かわからないけれど、皆が早く予防接種が終わる日を心待ちにしています。

新型コロナウイルス騒ぎが終息すれば、野球観戦、サロンや老人会の再開、地域の日帰り旅行を楽しみにしながら日々我慢の生活を送っています。

1日も早い終息と皆様のご健康をお祈りします。

議会広報編集委員会
副委員長 廣瀬 正子

議会を傍聴してみませんか

議会の傍聴は、手続きが面倒と思われるはいないでしょうか。そうではありません。傍聴の手続きは、受付票に住所、氏名、年齢を記入するだけです。議会は、予算や条例をはじめ、行政に対する一般質問など、住みよいまちづくりをめざして審議をしています。

また、テレビ放映による傍聴は、手続きは不要で役場1階ロビー、町総合福祉センター、中央公民館町立病院でできます。電話 ②-11967

【議会傍聴案内図】

新庁舎 3階



上記図面は新庁舎の平面図です。

次回の定例会は、**9月2日(木)**に開会予定です。

※事情により変更される場合もありますのでご了承ください。